

新潟大学大学間交流協定校

アテネオ・デ・マニラ大学 Ateneo de Manila University (フィリピン)

ファクトシート

本ファクトシートは、本学の大学間交流協定校である、フィリピン・アテネオ・デ・マニラ大学 (Ateneo de Manila University, 以下、「ADMU」という。) に関する情報をまとめたものである。

なお、ADMU及びフィリピンの事情により、以下の情報は、予告なく変更となる場合がある。

※1 フィリピンペソ(PHP)≈2.1円、1USドル≈112円（2018年10月時点の換算レート）

A) 大学名 :	アテネオ・デ・マニラ大学 (英語名 : Ateneo de Manila University)
B) ホームページ :	http://www.ateneo.edu/ (英語)
C) 授業暦 :	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学期：2019年8月～2019年12月 ・第2学期：2020年1月～2020年5月 <p>※1：学期開始前に参加必須のオリエンテーション（約1週間）が実施される。 第1学期開始前のオリエンテーションは7月下旬から8月初旬に実施。</p> <p>※2：ADMUへの出願締切は、2019年3月中旬予定。詳細については、学内選考合格者へ留学交流推進課から別途案内を行う。</p>
D) 語学・成績要件 :	<p>(1) 語学要件 以下のいずれかを満たしていること。 TOEFL iBT 79以上 *大学院生 80以上 IELTS (academic module) 6.0以上 *大学院生 6.5以上</p> <p>(2) 成績要件 原則、GPA 3.0以上 (4.0 grading scale) ➤ https://global.ateneo.edu/partnerships/office-of-university-and-global-relations/internationalization-opportunities/student-mobility</p>
E) 履修科目 :	<ul style="list-style-type: none"> ・ADMUでは学部学生には以下の分野の授業科目の履修が可能である。 ただし、コースごとの受講条件等もあるため、最終的に履修登録できるのは、第1学期では8月初旬、第2学期では12月下旬となる。 科目情報の詳細は http://aisisonline.ateneo.edu/class_schedule.php 参照。 ・交換留学生は最低12単位、最大で15単位履修するよう指導を受ける。多くの授業は3単位科目となっている。 <p><u>School of Humanities</u> (人文)</p> <ul style="list-style-type: none"> • <u>Department of English</u> • <u>Department of Filipino</u> • <u>Department of Interdisciplinary Studies</u> • <u>Department of Modern Languages</u> • <u>Department of Philosophy</u> • <u>Department of Theology</u> • <u>Fine Arts Program</u> <p><u>John Gokongwei School of Management</u> (経営)</p> <ul style="list-style-type: none"> • <u>Department of Finance and Accounting</u> • <u>Department of Leadership and Strategy</u> • <u>Department of Marketing and Law</u>

	<ul style="list-style-type: none"> • <u>Department of Quantitative Methods and Information Technology</u> • <u>School of Science and Engineering</u> (理工学) • <u>Department of Biology</u> • <u>Department of Chemistry</u> • <u>Department of Electronics, Communication, and Computer Engineering</u> • <u>Department of Environmental Science</u> • <u>Department of Health Science</u> • <u>Department of Information Systems and Computer Science</u> • <u>Department of Mathematics</u> • <u>Department of Physics</u> <p><u>School of Social Sciences</u> (社会科学)</p> <ul style="list-style-type: none"> • <u>Department of Communication</u> • <u>Department of Economics</u> • <u>Department of Education</u> • <u>Department of History</u> • <u>Department of Political Science</u> • <u>Department of Psychology</u> • <u>Department of Sociology-Anthropology</u> • <u>Chinese Studies Program</u> • <u>Development Studies Program</u> • <u>European Studies Program</u> • <u>Japanese Studies Program</u>
F) 住居 :	<p>以下の2つの選択肢があるが、本学では学生寮（On-Campus Residence Halls）への入居を推奨している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.On-Campus Residence Halls (4人部屋) 1学期間の宿舎費： 49,000 フィリピンペソ 留学が決定した学生は、ADMU国際課（Office of International Relations : OIR）を通して申請することとなる。 2. Off-Campus Apartment/Condominium Units OIRの支援を受けて学外のアパートに入居することも可能。 ただし、その場合は、フィリピン到着後宿舎を決定するまでの数日間は、ADMU付近の有料ホステルに滞在することとなる。
G) 査証（ビザ）:	<ul style="list-style-type: none"> 交換留学生（学位取得を目的としない留学生）は、短期滞在ビザTemporary Visitor's Visa (9A)を申請し、フィリピン到着後、ADMUのOIRにて、Special Study Permit (SSP)取得の手続きを行う。 <p>※渡航前に取得するのは、Student Visa (9F)ではないので注意すること。</p> <p>※Temporary Visitor's Visa (9A)は、現地で延長申請の手続きが必要となる。</p>
H) 海外旅行（留学）保険及び危機管理サービス：	<ul style="list-style-type: none"> 交換留学生は、ADMUへの提出書類の1つとして、海外旅行（留学）保険被保険者証のコピーの提出が求められる。 交換留学生は、本学が指定する学研災付帯の海外留学保険「付帯海学」及び危機管理サービスに加入すること。詳細については、学内選考合格者へ留学交流推進課から説明を行う。
I) 留学費用：	授業料は新潟大学に納入するため、ADMUでの授業料は免除される。その他の費用については、募集要項12に記載のとおり、全て各自が負担する。応募前に必ず保護者と相談し、十分な資金計画を行うこと。

ファクトシート（アテネオ・デ・マニラ大学）

	<ul style="list-style-type: none">・留学生生活費見積もり（月額）450 – 830 US ドル<内訳> 宿舍費 175 - 355 US ドル食費 205 - 405 US ドル交通費 35 US ドル雑費 35 US ドル・ビザ等の費用（ビザ延長、SSP、ACR-iCard 費用）留学期間が1学期（2学期）の場合・・・307 US ドル（614 US ドル） <p>※上記金額は、ADMU及びフィリピンの事情などにより変動する可能性がある。</p> <p><その他、想定される費用></p> <ul style="list-style-type: none">・雑費、現地交通費・有効な旅券（パスポート）を持たない場合の旅券申請費用・ビザ取得にかかる費用・健康診断・検査・予防接種等を受ける場合にかかる費用・学研災付帯海外留学保険「付帯海学」保険料・危機管理サービス利用料・ADMUと自宅間の交通費・ADMUにおける履修科目の教材費・個人の小遣い・その他留学に関わる費用 など
J) 参考情報	<p>◆留学体験談： http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/student/</p> <p>◆過去の派遣学生から提供された現地情報について、留学交流推進課で閲覧可能。</p>